

9月28日の本会議において、以下の意見書が全会一致で可決しました。

地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書

地球温暖化防止のための温室効果ガスの削減は、わが国のみならず地球規模の重要かつ喫緊の課題となっており、森林の持つ地球環境保護、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保持など、「森林の公益的機能」に対する国民の関心と期待は大きくなっている。

また、わが国は京都議定書において、第1約束期間である平成20年から平成24年までの間に、温室効果ガスを6%削減することが国際的に義務付けられているが、そのうち3.8%を森林吸収量により確保するとしている。

このような中、「地球温暖化対策のための税」が、平成24年10月に導入される一方、「森林吸収源対策などの地球温暖化対策に関する地方の財源確保」については、「平成24年度税制改正大綱」において、「平成25年度実施に向けた成案を得るべく更に検討を進める」とされている。

もとより、地球温暖化防止をより確実なものとするためには、森林の整備・保全等の森林吸収源対策や豊富な自然環境が生み出す再生可能エネルギーの活用などの取り組みを、山村地域の市町村が主体的・総合的に実施することが不可欠である。

しかしながら、これらの市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい状況にあり、森林吸収源対策などの地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源が大幅に不足している。

よって、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

二酸化炭素吸収源として、最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を、森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を、早急に構築すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年9月28日

高島市議会議長 駒井芳彦

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、
国家戦略担当大臣、農林水産大臣、環境大臣、経済産業大臣



渡邊近治議員 急逝
渡邊近治議員が去る8月29日に急逝されました。享年64歳でした。
故渡邊議員は、平成3年に旧マキノ町議会議員に当選以来4期を勤められ、その間、総務常任委員会委員長、産業建設常任委員会委員長、産業建設常任委員会委員長、交通対策特別委員会委員長など多くの重責を担われ、町議も含め、6期22年余にわたり市政の発展に貢献されました。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

高島市議会議員役員名簿

渡邊近治議員ご逝去に伴い、各委員会の所属変更が行われました。

9月3日現在の役員は下記のとおりです。

平成24年9月3日現在

議長	駒井芳彦
副議長	小島洋祐
監査委員	橋本恒夫

委員会名	委員長	副委員長	委員	
総務常任委員会 (定数8人)	梅村彦一	福井節子	秋永安次	澤本長俊
			石田哲	八田吉喜
			小島洋祐	万木豊
文教福祉常任委員会 (定数7人)	清水日出夫	栗津まり	大西勝巳	廣本昌久
			小島洋祐	山川恒雄
			駒井芳彦	
産業建設常任委員会 (定数8人)	八田吉喜	前川勉	石田哲	宮内英明
			大日翼	森脇徹
			橋本恒夫	欠員
予算常任委員会 (定数19人)	澤本長俊	石田哲	議長を除く全議員	

委員会名	委員長	副委員長	委員	
議会運営委員会 (定数10人以内)	森脇徹	宮内英明	梅村彦一	八田吉喜
			大西勝巳	山川恒雄
			澤本長俊	
			清水日出夫	

委員会名	委員長	副委員長	委員	
議会広報特別委員会 (定数6人)	万木豊	大日翼	秋永安次	小島洋祐
			石田哲	福井節子
議会改革特別委員会 (定数7人)	前川勉	山川恒雄	石田哲	森脇徹
			梅村彦一	万木豊
			大西勝巳	
庁舎・行財政特別委員会 (定数7人)	秋永安次	橋本恒夫	澤本長俊	福井節子
			清水日出夫	宮内英明
			八田吉喜	
防災対策特別委員会 (定数7人)	廣本昌久	大西勝巳	栗津まり	宮内英明
			石田哲	万木豊
			大日翼	